

## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月20日

上場会社名 株式会社富士テクノホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 9243 URL https://www.fjt-hd.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 高井 男  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩澤 隆則 (TEL) 046(294)1070  
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日  
発行者情報提出予定日 2025年6月30日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	3,250	5.0	101	40.8	90	36.3	67	66.6
2024年3月期	3,094	14.1	72	45.2	66	70.0	40	23.3

(注) 包括利益 2025年3月期 67百万円(66.6%) 2024年3月期 40百万円(23.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年3月期	円 銭 83.70	円 銭 —	% 40.4	% 6.0	% 3.1
2024年3月期	円 銭 50.13	円 銭 —	% 31.8	% 4.4	% 2.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年3月期	百万円 1,524	百万円 193	% 12.7	円 銭 239.12
2024年3月期	百万円 1,516	百万円 139	% 9.2	円 銭 173.90

(参考) 自己資本 2025年3月期 193百万円 2024年3月期 139百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年3月期	百万円 89	百万円 △14	百万円 △67	百万円 575
2024年3月期	百万円 195	百万円 △8	百万円 △112	百万円 568

## 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
2024年3月期	円 銭 0.00	円 銭 17.00	円 銭 17.00	百万円 13	% 33.9	% 10.8
2025年3月期	円 銭 0.00	円 銭 20.00	円 銭 20.00	百万円 16	% 23.9	% 9.7
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 2026年3月期の配当金は未定であります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,400	4.6	110	8.3	100	10.2	80	19.1	99.68

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更 : 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	807,600株	2024年3月期	807,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期	5,000株	2024年3月期	5,000株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	802,600株	2024年3月期	804,554株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が継続しています。一方で、米国の今後の政策動向による影響のほか、物価上昇、国際情勢、金融資本市場の変動などが国内景気の後退リスクとして懸念され、先行き不透明な状況は継続しております。

このような経済環境の中、当社グループの主要顧客である製造業は研究開発の先行投資を維持しており、当社グループに対する要請は堅調に推移いたしました。特に、当社グループの中核である技術者派遣事業では、当社グループを挙げて、技術者の契約単価アップ施策の強化や技術教育を強化した取組みにより、契約単価および稼働率が前年同期を上回りました。

以上の結果、当連結会計年度においては、売上高3,250百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益101百万円（同40.8%増）、経常利益90百万円（前年同期比36.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益67百万円（前年同期比66.6%増）となりました。

当社グループは情報処理事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (ア) 流動資産

当連結会計年度末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ22百万円増加し1,039百万円となりました。これは、現金及び預金の増加7百万円、受取手形及び売掛金の増加14百万円が主な変動要因であります。

#### (イ) 固定資産

当連結会計年度末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ14百万円減少し485百万円となりました。これは、のれんの減少35百万円が主な変動要因であります。

#### (ウ) 流動負債

当連結会計年度末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ47百万円減少し792百万円となりました。これは、短期借入金の減少40百万円、未払費用の減少25百万円、未払金の減少8百万円が主な変動要因であります。

#### (エ) 固定負債

当連結会計年度末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ2百万円増加し539百万円となりました。これは、社債の増加80百万円、長期借入金の減少100百万円が主な変動要因であります。

#### (オ) 純資産

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ53百万円増加し193百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加67百万円、配当金の支払いによる利益剰余金の減少13百万円が変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、575百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は89百万円（前年同期は195百万円の獲得）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益92百万円、のれん償却額35百万円、減価償却費11百万円などにより資金が増加した一方で、法人税等の支払額34百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は14百万円（前年同期は8百万円の使用）となりました。これは主として、保険積立金の解約による収入2百万円などにより資金が増加した一方で、有形固定資産の取得による支出7百万円、保険積立金の積立による支出7百万円により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は67百万円（前年同期は112百万円の使用）となりました。これは主として、短期借入れによる収入2,212百万円、社債の発行による収入97百万円、長期借入れによる収入50百万円により資金が増加した一方で、短期借入金の返済による支出2,252百万円、長期借入金の返済による支出155百万円により資金が減少したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界情勢の先行きには注視が必要ですが、顧客の設計開発は盛んに行われており、当社グループへの技術者要請はシステム開発を中心に増加していくと予測しております。前提条件として、技術者数、稼働率、技術者単価の増加を予想しております。一方、人的投資の強化を行い技術者の確保にも繋げてまいります。

これらを踏まえ、翌連結会計年度（2026年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高3,400百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益110百万円（前年同期比8.3%増）、経常利益100百万円（前年同期比10.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益80百万円（前年同期比19.1%増）の増収・増益を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	590,239	597,546
受取手形及び売掛金	382,303	396,518
商品	16,294	16,270
仕掛品	7,040	6,776
前払費用	12,485	15,555
前渡金	7,706	6,012
その他	633	426
貸倒引当金	△310	-
流動資産合計	1,016,393	1,039,105
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	15,476	18,418
工具、器具及び備品（純額）	7,988	7,744
リース資産（純額）	5,465	10,262
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	28,931	36,425
無形固定資産		
リース資産	3,184	2,489
ソフトウェア	2,291	4,418
のれん	291,723	256,051
その他	1,353	1,265
無形固定資産合計	298,552	264,225
投資その他の資産		
投資有価証券	609	546
長期貸付金	1,437	1,437
長期前払費用	990	496
保険積立金	73,838	79,420
保証金	37,563	35,034
繰延税金資産	51,398	61,479
その他	6,670	6,670
投資その他の資産合計	172,508	185,085
固定資産合計	499,992	485,735
資産合計	1,516,385	1,524,841

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,504	31,822
短期借入金	252,000	212,000
1年内返済予定の長期借入金	154,086	148,598
1年内償還予定の社債	-	20,000
リース債務	3,420	4,215
未払金	16,569	7,634
未払費用	198,808	172,995
未払法人税等	19,251	19,586
未払消費税等	67,302	65,214
賞与引当金	76,576	81,678
その他	27,913	28,419
流動負債合計	839,434	792,165
固定負債		
長期借入金	469,942	369,676
社債	-	80,000
リース債務	5,825	9,555
退職給付に係る負債	61,609	80,333
固定負債合計	537,376	539,565
負債合計	1,376,811	1,331,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	81,865	81,865
資本剰余金	1,180	1,180
利益剰余金	58,968	112,504
自己株式	△2,440	△2,440
株主資本合計	139,574	193,110
純資産合計	139,574	193,110
負債純資産合計	1,516,385	1,524,841

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	3,094,633	3,250,105
売上原価	2,425,469	2,550,213
売上総利益	669,164	699,891
販売費及び一般管理費	597,019	598,279
営業利益	72,145	101,612
営業外収益		
受取利息及び配当金	59	225
助成金収入	2,139	400
その他	1,019	1,703
営業外収益合計	3,218	2,329
営業外費用		
支払利息	7,768	10,550
社債発行手数料	-	2,559
その他	1,021	79
営業外費用合計	8,789	13,189
経常利益	66,574	90,752
特別利益		
固定資産売却益	-	363
保険解約返戻金	-	1,182
特別利益合計	-	1,546
特別損失		
投資有価証券評価損	-	63
特別損失合計	-	63
税金等調整前当期純利益	66,574	92,235
法人税、住民税及び事業税	32,912	35,135
法人税等調整額	△6,669	△10,080
法人税等合計	26,243	25,054
当期純利益	40,330	67,180
親会社株主に帰属する当期純利益	40,330	67,180

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	40,330	67,180
包括利益	40,330	67,180
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	40,330	67,180

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	81,865	1,180	30,752	—	113,798	113,798
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益			40,330		40,330	40,330
剰余金の配当			△12,114		△12,114	△12,114
自己株式の取得				△2,440	△2,440	△2,440
当期変動額合計	—	—	28,216	△2,440	25,776	25,776
当期末残高	81,865	1,180	58,968	△2,440	139,574	139,574

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	81,865	1,180	58,968	△2,440	139,574	139,574
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益			67,180		67,180	67,180
剰余金の配当			△13,644		△13,644	△13,644
自己株式の取得						
当期変動額合計	—	—	53,536	—	53,536	53,536
当期末残高	81,865	1,180	112,504	△2,440	193,110	193,110

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	66,574	92,235
減価償却費	8,495	11,334
のれん償却額	35,671	35,671
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	△310
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,217	6,012
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,004	18,723
受取利息及び受取配当金	△59	△225
支払利息	7,768	10,550
支払手数料	-	2,559
保険解約益	-	△1,182
固定資産売却益	-	△363
売上債権の増減額 (△は増加)	16,439	△14,215
棚卸資産の増減額 (△は増加)	8,103	287
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,270	8,317
未払費用の増減額 (△は減少)	33,288	△26,723
未払消費税等の増減額 (△は減少)	13,385	△2,088
その他	29,431	△6,187
小計	225,049	134,397
利息及び配当金の受取額	59	218
利息の支払額	△7,768	△10,550
法人税等の支払額	△21,586	△34,801
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,753	89,264
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,436	△7,874
有形固定資産の売却による収入	-	363
無形固定資産の取得による支出	△1,034	△3,496
無形固定資産の売却による収入	289	880
貸付けによる支出	△50	-
貸付金の回収による収入	10	-
保険積立金の積立による支出	△5,477	△7,126
保険積立金の解約による収入	-	2,727
その他	-	△323
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,698	△14,848
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	965,000	2,212,000
短期借入金の返済による支出	△925,000	△2,252,000
長期借入れによる収入	30,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△164,896	△155,754
社債の発行による収入	-	97,440
リース債務の返済による支出	△3,290	△5,157
自己株式の取得による支出	△2,440	-
配当金の支払額	△12,114	△13,644
財務活動によるキャッシュ・フロー	△112,740	△67,115
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	74,315	7,299
現金及び現金同等物の期首残高	494,277	568,592
現金及び現金同等物の期末残高	568,592	575,892

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは情報処理事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	173.90円	239.12円
1株当たり当期純利益	50.13円	83.70円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	40,330	67,180
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	40,330	67,180
普通株式の期中平均株式数 (株)	804,554	802,600

(重要な後発事象)

該当事項はありません。